



日本のブランドとして

飛躍したい

CHARDONNAY HOME(シャルドネホーム)大川店
(さんち家具)

店長 梅崎 玲子さん

今月は、業績を伸ばしているシャルドネハウス大川店に注目する。全国三十八店舗あるフランチャイズチェーンの一つである。店長の梅崎玲子さんにお話を伺った。

シャルドネハウスは自然素材の家。モデルハウスに入ると、天然木の香りが際立つ。しかもすべてが自然塗料を使っている、F☆☆☆☆材(ホルムアルデヒド等級の最上位。有害性が少ない)さえ、全く使われて

いないのだ。空気に清涼感がある。長く住みたいと思わせる家だ。「柱はヒノキの無垢材、壁は塗り壁(ダイヤトーマス)、床は無垢のメイプル材。プリント合板、ツキ板は全く使っていません。とにかく自然素材の家です。お客様からも『無垢の床がスベスベして気持ちいい』とか、『空気がきれい!』『偏頭痛が消えました』と言った声を頂いています。」と梅崎さんは話す。



モデルルームにて



薪ストーブ



トータルプロデュースした家



天然大理石のキッチン

シャルドネハウスは、単なるハウスメーカーではない。トータルプロデュースを行う。専属のデザイナーがお客様の好みに応える。そして、モデルハウスには、オーダーで調整可能な家具のサンプルが多数展示されている。「食器棚、キッチン、テーブルなど。もちろん、すべてが、自然塗料の天然木の家具です。カントリーからシンプルモダンまでお客の好みに応えることができます。」

外断熱材は、一般的なグラスウールでなく、通常ならオープンセルのセルロースファイバーを標準に使用している。そのため結露がない。「『冬、朝暖房をつけ
て、消して出かけても、帰宅すると暖かい』、『夏はエアコン二十八度でも涼しい』といった感想を多数頂いています。」快適な住空間を実現しているのだ。
薪ストーブ、ホテルさながらの天然大理石のキッチン。その裏側のサニタリー&ユーティリティもワンランク上。そして高級感があり、かわいいデザインの室内。その一方で、中間業者を省いているので、比較的安価。右肩上がりの売り上げを伸ばしているのもうなづける。
「特に小さいお子さんをお持ちの三十代のご夫婦が多いですね。」と言われる。今ネットからのカタログ請求が非常に多いそうだ。



全国38店舗あるチェーン店で大川家具が使われている



さて、シャルドネホームは、大川家具と深いつながりがある。先の述べた、トータルプロデュースで使われる家具類の八割が、実に大川家具。全国三十八店舗あるチェーン店で使われている。地元で大いに貢献している。キッチン、テーブル、ソファなど大川市内のメーカー数社が受け持っているのだ。残りの二割が府中、宮崎のメーカー。
さて、梅崎さんに夢を聞いてみた。「大川の活気を取り戻す、一助になればと思っています。」



昔の大川では沢山のトラックが行き交っていました。至る所に木積がありました。そんな時代がまた来たらいいですね。シャルドネには厳しい検査体制をパスした、大川家具メーカーが参入しています。心強く思います。またシャルドネが、ホスピタリティを実現する、日本のブランドとして飛躍していくことを願っています。」
大川市酒見のシャルドネホームモデルルームを、一度ご覧になるのはいかがでしょうか。

CHARDONNAY HOME(シャルドネホーム) 大川店(さんち家具)
TEL.0944-89-3955
<http://www.chardonnay-okawa.jp/>